

パプアニューギニア

主要データ

国名〔英名〕	パプアニューギニア独立国 〔Independent State of Papua New Guinea〕
面積(km ²)	462,840
海岸線延長(km)	5,152
人口(百万人)	7.3
人口密度(人/km ²)	15.7
GDP(bUS\$)	19.82
一人当たり GDP(US\$)	2,730.23
主要鉱産物：鉱石	銅、金、銀、ニッケル、コバルト
主要鉱産物：地金	なし
鉱業管轄官庁	鉱物政策及び地質ハザード管理省 (Department of Mineral Policy & Geo-hazards Management) 鉱物資源庁 (Mineral Resources Authority : MRA)
鉱業関連政府機関	鉱業諮問委員会 (Mining Advisory Council)
鉱業法	1992年制定鉱業法 (Mining Act 1992) 2007年制定鉱山保安法 (Mining (Safety) Act 2007)
ロイヤルティ	特別採掘権者及び採掘権者に対し鉱物販売純利益の2%賦課
外資法	1992年制定投資促進法 (Investment Promotion Act 1992)
環境規制法 (環境影響調査制度、 環境・排出基準の有無等)	2000年制定環境法 (Environment Act 2000)
鉱業公社	鉱物資源開発会社 (Mineral Resources Development Company : MRDC)、Kumul Minerals 社
鉱業活動中の民間企業	Barrick Gold、Newcrest Mining、Harmony Gold Mining 等

1. 鉱業一般のトピックス

鉱業は PNG 経済において大きな位置を占めている。2019 年において PNG の商品輸出総額 38.6bPGK (パプアニューギニア・キナ) のうち、LNG を含む資源輸出額は 32.5bPGK と前年の 28.0bPGK を上回り、商品輸出総額に占める割合は 84.2% を占めている。2019 年の金輸出額は 10.5bPGK であり、前年の 8.2bPGK を大きく上回る結果となった。これは、同国内の各鉱山や砂金採掘から得られる金生産量が増加したこと、金価格が好調であったことを反映している。また、銅は 2.24bPGK で前年比 18.7% の増加、ニッケルは 1.95bPGK で前年比 80.0% の減少、コバルトは 390mPGK で前年比 31.8% の減少となっている。銅は主要鉱山である Ok Tedi 鉱山が、ニッケルは Ramu 鉱山の生産がそれぞれ好調であったことを反映しているが、コバルトの輸出額の減少は市況の影響を大きく受けている。

世界中で大きな影響を与えている COVID-19 は、PNG にも大きな影響を与えている。COVID-19 の流行は他国と比較するとやや緩やかであったが、同国は 2020 年 3 月 22 日には国家非常事態宣言を発令しており、7 月 28 日から 2 週間、首都ポートモレスビーでロックダウンが行われた。また Ok Tedi 鉱山や Lihir 鉱山などで感染者が発生し、Ok Tedi 鉱山は 8 月 5 日から操業を停止、Lihir 鉱山では豪州からの Fly-in Fly-out 勤務が停止されるなど、鉱業にも大きな影響を与えている。

同国の主要な鉱山として挙げられるのは、Lihir 鉱山、Porgera 鉱山、Hidden Valley 鉱山等の金鉱

山のほか、Ok Tedi 銅・金鉱山である。銅・金以外では、中国資本が参加している Ramu ニッケル・コバルト鉱山が 2012 年に生産を開始している。また、Frieda River 銅・金プロジェクト、Wafi-Golpu 金・銅プロジェクト等の大型探鉱プロジェクトが存在する。

加 Barrick Gold 社と中 Zizin Mining (紫金礦業) 社及び地元土地所有者の公社である Mineral Resources Enga 社が JV で操業する Porgera 金鉱山では、2019 年 8 月に特別探掘ライセンスの期限を迎えたのち、その更新を巡って国と企業の間で紛争となっている。JV 側は、同鉱山の特別探掘ライセンスの更新申請を 2017 年に提出したのち、申請に対する PNG 政府の判断が下されるまで 2019 年 8 月以降も操業を継続してよいとする PNG 国家裁判所の裁定を受けて同鉱山の操業を継続していたが、2020 年 4 月、同国政府が JV による鉱山操業がもたらした環境へのダメージなどを理由に更新申請を却下したため、同鉱山の操業は停止されている。その後も国と JV 側で訴訟が繰り返されていたが、2020 年 9 月、PNG 政府は国営 Kumal Minerals 社に特別探掘ライセンスを付与したことを発表した。JV 側は、PNG 国家裁判所への提訴を行ったが同裁判所によって棄却された後、最高裁判所における上告も棄却されており、現在は国際仲裁の実施を検討しているとされている。

中国国営の Metallurgical Corporation of China (MCC、中国冶金科工) 社が操業する Ramu ニッケル・コバルト鉱山では、2019 年 8 月 24 日に Basamuk Bay 選鉱場から 200 キリットルの廃滓スラリーが流出し、周辺海域に変色などを生じさせる海洋汚染事故が発生した。同事故により、Ramu 鉱山は 2019 年 10 月に操業休止を命じられたが、MRA による査察を経て 1 週間足らずで操業を再開している。

2. 鉱業政策のトピックス

2019 年 4 月に PNG 政府が締結した Papua LNG プロジェクトのガス契約締結における不透明な対応などの疑惑を追求された結果、2019 年 5 月に O' Neill 首相が辞任し、James Marape 氏が同国の第 8 代首相に就任した。Marape 新首相は、法的に既に合意済みの既存資源プロジェクトに関する変更は実施しないものの、資源プロジェクトから PNG への富のより大きな配分を訴え、鉱業法制度の再検討を実施することを明言している。同国の鉱業法を巡っては、前 O' Neill 政権時から時代遅れで政府の収入減を招くとして改正が議論されていたが、2020 年 6 月、鉱業権が失効または無効とされた場合に PNG 政府が当該鉱区を取得する権利や、MRA による鉱業プロジェクトの監督強化、仲裁時の準拠法を PNG 法とすることなどが含まれる同法の改正法案が PNG 議会において可決されている。この改正は石油ガス法の改正と同時に進められている。また、Marape 政権は 2020 年 7 月、「Organic Law on Papua New Guinea's Ownership and Development of Hydrocarbons and Minerals and the Commercialisation of State Businesses 2020 (2020 年基本法)」の草案を、パブリックコメント向けに公開した。この法案では生産物分与協定の鉱業への適用とそれに伴う探掘リース制度の変更、資源プロジェクトの管理運営に関与する公社の設立、炭化水素や鉱物資源の所有権を国家から公社に移管することなどが含まれるとして、産業界から大きな反発を受けている。

大規模な再開開発ポテンシャルがあるとされる Panguna 銅・金鉱山が所在する Bougainville 自治州では、2019 年 11 月に独立の是非を問う住民投票が実施され、投票者の 97% が独立を支持した。同鉱山の再開開発を巡っては、PNG 政府、Bougainville 自治州政府、地元地権者グループなどの間で紛争が続いており、2018 年 1 月に Bougainville 自治州政府により鉱業権モラトリアムが発令された後、強い権限を保有する新企業を設立して開発に当たらせたい自治州政府と、豪 RTG 社とのコンソーシアムで開発を実施したい地元地権者グループなどとの対立が激化していた。PNG 政府は、豪州証券取引所に上場し、同鉱山の探鉱権保有を主張する Bougainville Copper 社において同政府が保有する権益を、Bougainville 自治州の州民に譲渡すると表明しており、また、Bougainville 自治州政府は同州の鉱業法において、同鉱山の再開開発を目的に新企業を設立して強い権限を与えるという内容の改正案を検討しているなど、同鉱山の再開開発を巡る情勢は混迷を深めている。なお同鉱山を巡っては、かつて鉱山操業を行っていた Rio Tinto に対し、環境破壊をもたらした社会的責任を追及する動きがある。

3. その他トピックス

Solwara 1 海底熱水鉱床開発プロジェクトを推進する加 Nautilus 社は、2019 年 2 月に日本の民事再生法に相当する企業債権者整理法の適用を受けて再建を目指していたが、2019 年 8 月に資産を Deep Sea Mine Finance 社に譲渡した後清算された。

2020 年 6 月、豪 Kingston Resources 社は、PNG で推進する Misima 金プロジェクトについて、JV パートナーであるパンパシフィック・カッパー社が保有する権益 19% を 2m\$ で買収することで合意した

ことを発表した。

(2020.09.25 シドニー事務所 吉川竜太)